



親子で楽しめる「青空ゆめひろば」

# ゆとりをもって楽しめる あなたの子育て支援します

核家族化や少子化が進む今日、市では、安心して子どもを産み、ゆとりをもって子育てが楽しめる環境づくりを進めています。そこで今回は、子育て中のお母さんたちが気軽に利用できる施設や制度を紹介します。

## 増えています 育児への不安

少子化時代を迎えた今日、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境づくりをすすめていくことが、重要な課題の一つとなっています。

かつては、親はもちろん親類や地域の人たちが子育てにかかわっていました。しかし、都市化や核家族化、少子化の進展に伴い、地域の人間関係が希薄化し、周りの人たちからのアドバイスや手助けが受けにくくなっています。

子育てをしていれば、子どもの成長にあわせていろいろな問題にぶつかります。初めての子育てでは精神的な不安があっても、身近に相談する人がいない場合は、悩みや不安を一人で抱えてしまうこともあります。

そこで市では、子育て中のお母さんたちの不安を解消し、安心して

て子育てができるようさまざまな支援策を行っています。



笑顔があふれる保育園に

## 子育てと仕事の両立を 支援する 保育園と児童ホーム

子育てと仕事の両立を支援する施設として保育園と児童ホームがあります。

保育園は、公立が9カ所、私立が6カ所あり、きめ細かな保育サービスを提供し、保育内容の充実に努めています。一部の保育園で

は、産休明けの乳児を受け入れる乳幼児保育や延長保育、障害児保育も行っています。

児童ホームは、放課後に児童を保護する人がいない家庭のための施設で、ことしの4月にオープンした成田児童ホームをはじめ、現在7カ所の公立の施設があります。児童ホームは、放課後、子どもの健全な成長を支え友だちとの交流や遊びを通してさまざまな体験が得られるようになっていきます。

## 親子が遊べる場として施設を開放

子育て中のお母さんたちが、子育ての不安解消や情報交換をしたり、親子で遊んだりする場として、保育園の開放、児童ホームの午前中開放、子育てひろばがあります。利用は無料ですので気軽にご利用ください。

**保育園の開放**：保育園や幼稚園に通っていない子どもと保護者を対象に、11カ所の保育園を開放しています。また、保育士や栄養士、看護師が子育てについての相談をお受けしています。赤坂保育園の「青空ゆめひろば」は、昨年、延べ6,000人以



先生、いつしょに遊ぼう  
(平成児童ホームで)



動物がたくさんいるね  
(青空ゆめひろばで)

上の人に利用されています(開放日時などは、広報なりたの毎月15日号をご覧ください)。  
**児童ホームの午前中開放**：保育

園や幼稚園に通っていない子どもと保護者を対象に、平成児童ホームと玉造児童ホームを午前中開放しています。開放日は、

平成児童ホームが月・水・金曜日、玉造児童ホームが月・火・木曜日で、開放時間は、午前9時から11時45分までです。

夏休みなどの長期休校期間中は開放していません。

**子育てひろば**：小学校低学年までの子どもとその保護者を対象に、中央公民館、遠山公民館で土曜日に開設しています。子育てひろばでは、子育てサポーター(運営スタッフ)が子育てについての相談に乗ったり、遊びのお手伝いをしたりします。予約は不要で、開設時間内はいつでも自由に出入りできます(開放日時などは、広報なりたの毎月1日号をご覧ください)。

## 保育を手伝ってほしいときは

一時保育

病気や家事、仕事などで一時的に保育ができないとき、松崎保育園、宗吾保育園、三里塚第一保育園でお預かりします。対象は1歳以上就学前の児童、利用は週2、3日を限度として有料となります。家庭保育制度

仕事や病気などで保育ができないとき、市が保育員を紹介し、その家庭に助成金を交付する制度です。対象は市内に住む生後43日以上3歳未満の乳幼児です。子育てサポーター隊

育児に困っているときや育児の援助をしてほしいときに、市民同士でお互いに助け合って子育て中の家庭を支援していく会員制の援助システムです。サービスタウンは午前8時～午後9時で、利用料と年会費が必要です。

## 遊びにおいでよ子育てひろば

子育てサポーター  
真鍋里美さん



お母さんがニコニコしていれば、子どもも安心すると思います。

私たち子育てサポーターはお母さんがそうなれるようにお手伝いしています。専門的な機関に相談するほどではないけれど、だれかに聞いてほしいことってありますよね。子育てのことや家庭内の愚痴でも聞いてくれる人がいるだけで楽になります。近所のおばちゃんのような存在でありたいと思っています。

開設時間内ならいつでもだれでも大歓迎。お父さんの参加も待っています。気軽に遊びにきてください。

## 親子が安心して遊べる青空ゆめひろば

高橋久美子さん(堀之内)  
なあたが  
巨宇くん(2歳)



青空ゆめひろばは、年齢にあった遊具がそろっていて、安心して遊ばせられる場所。同年齢の子どもが集まるので、お母さん同士の情報交換の場にもなっています。予約の必要がなく、無料というのもうれしいですね。

人見知りが激しく最初は泣いていました。回数を重ねるごとに、私にべったりだったのが今では私から離れて遊べるようになりました。成長したなって感じています。

問い合わせ先・保育園の開放、児童ホームの午前中開放、一時保育、家庭保育制度：児童家庭課 ☎ 20 1538、子育てひろば：生涯学習課 ☎ 20 1583、子育てサポーター隊：社会福祉協議会 ☎ 27 7755。